

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11		スペースについては法令基準以上を確保し、活動内容や児童の状況に応じて環境設定を工夫しております。安心して過ごせる空間づくりに努めております。		
	2	利用定員や子どもの状態等に対して職員の配置数は適切であるか。	11		基準以上の職員配置を行い、児童の状況に応じた支援ができるよう連携を図っております。必要に応じて役割分担を行い、丁寧な支援に努めております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	2	子どもの人数や様子に応じて部屋を分ける等の配慮がされております。	今後も児童一人ひとりの特性に応じた環境づくりに心がけてまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11		毎日の清掃や消毒を徹底し、清潔で心地よく過ごせる環境づくりに努めております。活動内容に応じて空間設定を工夫し、過ごしやすい環境を整えております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11		必要に応じて個別の空間を活用し、児童が安心して過ごせるよう配慮しております。特性や状況に応じた環境調整に努めております。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	10	1	職員会議は全員参加するように努め、課題の把握・目標の設定・改善策について話し合っております。	今後もPDCAサイクルによる業務改善に職員全員で取り組んでまいります。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11		保護者様アンケートを実施し、ご意見やご意向を把握しながら業務改善につなげております。いただいたご意見は職員間で共有し、支援の質向上に努めております。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11		定期的な会議や日々の情報共有を通して職員の意見を把握し、業務改善につなげております。職員間で共通理解を図りながら改善に努めております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	7	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11		法人内外の研修に参加し、職員の資質向上に努めております。研修内容を職員間で共有し、日々の支援に活かしております。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11		支援プログラムを適切に作成し、公式Webサイトに公表しております。支援内容の充実とわかりやすい情報発信に努めております。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11		定期的なアセスメントを実施し、保護者様のご意向や児童の状況を踏まえて支援計画を作成しております。個々に応じた支援内容となるよう努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11		支援計画作成時には関係職員で情報共有と検討をおこない、共通理解のもと支援内容を設定しております。児童の最善の利益を考慮した計画作成に努めております。		
	14	児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11		支援計画は職員間で共有し、計画に沿った支援がおこなえるよう努めております。日々の支援内容にも反映しながら対応しております。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11		標準化されたアセスメントツールや日々の行動観察を通して、児童の状況把握に努めております。多角的な視点で支援につなげております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11		ガイドラインに基づき必要な支援項目を設定し、具体的な支援内容を計画に反映しております。個々に応じた支援内容となるよう努めております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11		活動プログラムは職員間で意見を出し合い、チームで立案しております。児童の状況や季節に応じた活動づくりに努めております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11		活動内容が固定化しないよう、個別活動や集団活動、季節行事等を取り入れております。児童が意欲的に参加できる工夫に努めております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	11		個別活動と集団活動を組み合わせ、児童の状況に応じた支援をおこなっております。支援計画に基づいた柔軟な対応に努めております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11		支援開始前には必要な情報共有や役割確認をおこない、連携した支援に努めております。状況に応じて打合せや確認をおこない、支援の質向上を図っております。		
	21	支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	10	1	支援終了後には全員での打ち合わせが難しい場合もありますが、連絡ノートを活用しその日の活動で気づいた点などの情報共有をしております。	今後も支援における大切な時間として位置づけ、情報共有と理解の一致を図ってまいります。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11		日々の支援記録を徹底し、支援の振り返りや改善につなげております。情報共有を通して継続的な支援の質向上に努めております。		
	23	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11		定期的なモニタリングを実施し、支援計画の見直しをおこなっております。児童の状況に応じた適切な支援に努めております。		
	関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	11		担当者会議には児童の状況を理解した職員が参加し、関係機関との連携を図っております。情報共有を通して支援の質向上に努めております。	
		25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11		関係機関と連携しながら必要な情報共有をおこない、支援体制を整えております。多職種連携による支援に努めております。	
26		併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11		移行支援や併行利用において関係機関と情報共有をおこない、相互理解に努めております。インクルージョン推進の観点から踏まえた支援をおこなっております。		
27		就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11		就学移行に向けて関係機関と情報共有をおこない、円滑な移行支援に努めております。相互理解を図りながら支援を進めております。		
28		(28～30は、センターのみ回答)					
28		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。	10	1	他事業所と共有事項等の連携をおこない、充実した支援が行えるようにしております。	今後もさまざまな事業所等と積極的な連携を図り、地位全体として質を担保できるようおこなってまいります。	
29		質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	11		外部研修や専門機関からの助言を受けられる機会を設け、支援の質向上に努めております。学びを日々の支援に活かしております。		
30		(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	10	1	業務上の都合が合う範囲で、協議会の参加等は積極的にしております。	今後も積極的な参加を心掛けてまいります。	
31		(31は、事業所のみ回答)					
31		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言を受けられる機会を設けているか。	11				
保護者への説明等	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	5	11月に地域の歯科医をお呼びした講義イベント、保護者様同士の交流会を行う予定をしております。	今後は感染予防や個々のニーズ、保護者様のご意向も考慮し、参加を検討・実施してまいります。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	11		送迎時や面談等を通して保護者様と情報共有をおこない、共通理解に努めております。日頃から連携を大切にしております。		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	11		保護者様への情報提供や助言を通して、家族支援に努めております。必要に応じて相談対応をおこない連携を図っております。		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11		契約時や必要に応じて運営規程等の説明を丁寧におこなっております。保護者様に分かりやすい説明に努めております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11		支援計画作成時には保護者様や児童のご意向を確認し、意思を尊重した支援に努めております。最善の利益を考慮した支援計画作成をおこなっております。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	11		支援計画の内容を丁寧に説明し、ご理解と同意をいただいております。納得いただける説明に努めております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11		定期的な面談や相談対応を通して、必要な助言や支援に努めております。保護者様のお悩みや寄り添った対応をおこなっております。		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10	1	日々の利用に関するご意見やご相談については、迅速に対応できるように配慮しております。苦情のご相談窓口も設けており、契約時同士しております。	今後は保護者様のご意向をひきまえ、必要に応じて開催の検討をおこなってまいります。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11		ご相談やお申入れに迅速かつ適切に対応できる体制を整えております。安心してご相談いただける環境づくりに努めております。		
	41	定期的な通信等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11		通信やWeb等を活用し、活動内容や連絡事項の情報発信をおこなっております。保護者様への分かりやすい情報提供に努めております。		
非常時等の対応	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11		個人情報の取り扱いについては十分留意し、適切な管理に努めております。職員間でも周知徹底しております。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11		児童や保護者様の状況に応じた伝達方法を工夫し、意思疎通に配慮しております。安心してやり取りできる関係づくりに努めております。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	9	2	感染拡大防止および個人情報保護の観点から、地域交流は控えております。	保護者様のご意向に応じ、利用児童の安全を第一に考え、可能な範囲での取り組みを検討してまいります。	
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11		各種マニュアルを整備し、職員への周知と訓練を定期的実施しております。非常時に備えた対応力向上に努めております。		
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	2	契約時に保護者様から服薬や発作時の対応などについて詳細をうかがい、情報の変化についても標準化されたアセスメントツールを使用して、把握するように努めております。	今後も定期的に異なる想定で避難訓練を実施し、突発時の職員対応力向上と災害への備えに努めてまいります。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状態を確認しているか。	11		契約時や必要時に児童の健康状況を確認し、職員間で共有しております。安全な支援につながるよう努めております。		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11		食物アレルギーについて情報共有をおこない、安全に配慮した対応に努めております。必要に応じて相談対応を職員間で共通理解しております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11		安全計画に基づき、研修や訓練を実施しながら安全管理に努めております。安心して過ごせる環境づくりに努めております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11		安全計画に基づく取組内容について保護者様への周知をおこない、連携に努めております。児童の安全確保を第一に支援しております。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	11		ヒヤリハットを共有し、再発防止策について職員間で検討しております。安全意識の向上に努めております。		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11		虐待防止研修を実施し、適切な支援がおこなえるよう職員研修に努めております。職員間で共通理解を図っております。			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	11		原則として身体拘束をおこないません。やむを得ず必要と判断される場合には、事前に十分な説明をおこない保護者様の承諾を得たうえで、支援計画に記載し適切に対応する体制を整えております。			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体でおこなった自己評価です。